

西東三鬼のふるさと俳句投句函

令和八年四月締め 入選句

一般の部 特選

頭下げ万朶の桜くぐりけり

鳥取県

綾木

利枝

一般の部 入選

津山路やとろり蛙の目借り時

鳥取県

阿部

春代

初花や城の石垣屹として

鳥取県

大下

秀子

人の世をスマホで覗き三鬼の忌

津山市

岡田

邦男

石垣の矜持鶴山風薫る

愛媛県

白旗

万里子

裸木も温めて消ゆる大入日

津山市

丸尾

勢津子

城のある街がふる里雀の子

鏡野町

原

洋一

よく聞けば作州弁の百千鳥

鏡野町

藤田

明子

ジュニアの部

石垣の冷気を感じ冬を知る

倉敷市

安原

瑛人

焼きそばの容器にすける花のちり

徳島県

工藤

新一

旅途中故郷を想う桜かな

高知県

渋谷

光夏

津山城天しゆから見るふじの花

愛媛県

白旗

里帆

津山城さくらの木ありれきしあり

瀬戸内市

角南

としなり

(今回投句数 二百二十三句)

